

新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応に関する相談について

奈良県新型コロナウイルス副反応コールセンター

TEL 0120-919-003

FAX 0742-36-6105

メール nara-vaccine@bsec.jp

時間 24時間対応

★土日・祝日も対応しています。

- 日本で接種されている新型コロナウイルスワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症予防や重症化予防に効果があります。



- ワクチンの接種後、数日以内に注射した部分の痛みや腫れ、筋肉や関節の痛み、発熱や全身のだるさなどの副反応が起こることがありますが、多くは数日で改善します。治療を要したり、障害が残るほどの重度なものは極めてまれです。

- ワクチンの接種後は「ワクチン接種後の注意点」（後述）にしたがってお過ごしください。

- 接種後に何らかの症状が生じた場合は「各症状への対応」（後述）を参考にして、落ち着いて対応しましょう。



ワクチン接種後にご心配なことがあれば、奈良県新型コロナウイルス副反応コールセンターにご相談ください。

先行接種対象者のワクチン接種後の状況について

2月17日から開始した先行接種対象者のうち、**90%以上が接種翌日には痛みを自覚していますが、接種3日後には軽快しています**。また、症状の多くは1回目の接種よりも2回目の接種時に高い頻度で発生しています。

1. ワクチン接種後の症状について

接種部位反応

症 状	1回目	2回目
発赤（赤くなる）	3.3%	35.6%
疼痛（痛み）	92.3%	91.9%
腫脹（腫れる）	12.5%	16.9%
硬結（硬くなる）	10.6%	9.9%
熱感	12.8%	16.6%
かゆみ	7.9%	10.4%

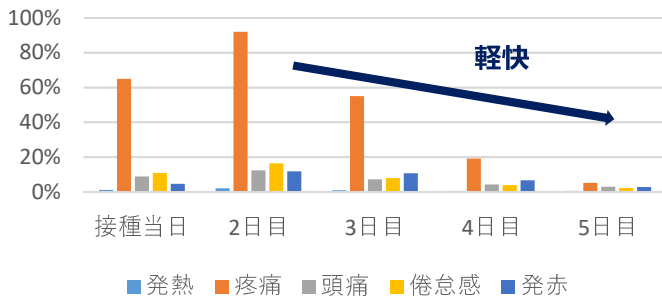
全身症状

症 状	1回目	2回目
発熱（37.5℃以上）	3.3%	35.6%
倦怠感	23.2%	67.3%
頭痛	21.2%	49.0%
鼻水	10.3%	13.0%

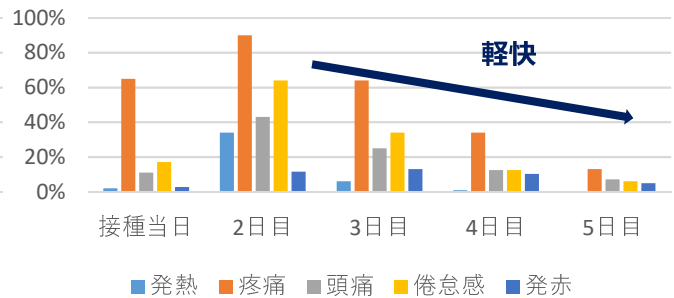
症状の多くは1回目の接種より2回目の接種時に高い頻度で発生。

2. 主な症状の経過について

1回目接種



2回目接種



症状の多くは、接種翌日の報告が最も多く、徐々に軽快している。

出典：厚生労働省ホームページ「新型コロナワクチン接種後の健康状況調査」
新型コロナワクチンの投与開始初期の重点的調査（コホート調査）



ワクチン接種後の注意点

- ・接種当日は激しい運動は控えてください。
- ・接種部位は清潔に保ってください。
- ・接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分はこすらないようにしてください。
- ・ワクチン接種後も基本的な感染予防対策（マスク着用、密集、密接及び密閉の回避、手洗いや咳エチケット等）が必要です。

各症状への対応

- ★発熱がみられた場合は、充分水分を摂るようにしましょう。
- ★接種部の痛みや腫れは、清潔なタオルで冷やすのも効果的です。
- ★発熱や痛みには、一般的な解熱鎮痛薬（アセトアミノフェン等）も有効です。

ワクチン接種後の症状は、ワクチンを接種して24時間が経ったところから改善してくる方が多いです。接種後24時間を経過しても改善傾向が見られなかったり、症状が悪化してくる場合には、奈良県新型コロナワクチン副反応コールセンターにご相談ください。